

この「甲第13号証」は、「ピッコロカレー」さんからメールで提供された「罪得会」お仲間が笑顔で写っている集合写真で、戸田に蹴りを入れた黒服男(被告訴人A)の顔が明瞭に写っている重要資料だ。

6:この「7/17書面」(と「甲第13号証」)に受理については、書面の宛先をく大阪府警本部内(4/7襲撃4/30刑事告訴事件)「捜査本部」殿>としたのだが、

刑事:今日は土曜日なので、平日に出して欲しい。
告訴状と同じく「曾根崎警察署」に出して欲しい。

戸田:「捜査本部」として今日、ここで戸田と会っているのだから、この場で受け取るべき。大事な書面資料だから一刻も早く渡したい。本気で捜査しているのなら今受け取るべき。

というような(戸田の想定内の)やり取りがなされ、妥協案として、戸田が手書きで「曾根崎警察署長 殿」と1行加える事で受け取りOKとなった。

●ところが! 全て終わった帰り際になって上司がそれを拒否したようで、「郵便でいいし、7/17の日付でいいから、宛先を4/30告訴状と同じく『曾根崎警察署長 殿』とだけして、曾根崎署あてに出して欲しい」と言い出した。
戸田がやむなくこれに同意。(長時間で疲れていたし、足痛で上司に文句を言いに行く気になれなかったのだ)

結局、「4/30告訴状への追加書面」(7/17書面)は一部修正の上で、「甲第13号 証」を同封して、郵便で曾根崎署宛てに出すことになった。

7:「甲第13号証」の他にも、掲示板やメールで寄せてもらった情報を「任意提出」の形で提供した。こららは本当は「甲第〇〇号証」として7/17に提出したかったのだが、そのように書面を作る時間を戸田が持たなくて、便宜的にそうした次第。
(どういふものを任意提供したかは、別記します。みなさんの情報が生きましたよ!)

8:「今回は眼鏡の件についてだけ話を聞いて調書を作ります。暴行とかその他は日を改めて別途聞きますのでご協力下さい」と言われ、戸田も協力に同意した。
(今回は眼鏡の件だけで6時間。次は何時間かかるか? 最低4~5時間はかかるとみて出向かないといけなから。かなりの手間だがやむを得ない)

9:調書を作る段取りとしては、戸田の予定、水曜デモとの関わり、4/7当日の参加様 態、4/7襲撃の様態、眼鏡を落とされる様態とその後、などについて戸田の話を対話的に聞きながらメモを取り、メモに基づいてパソコン入力して原稿作成。
その原稿を戸田が見て注文を付けて刑事側とやり取りし、双方が合意した上で戸田が署名と押印して完了。
途中で上司と協議しにいたり、戸田との合意形成に時間がかかったりする。

刑事側は「こういう範囲のこういう内容で作りたい」というイメージがあるし、戸田は例えば当時の警察対応の不適切さもしっかり書かせたいという気持ちもある。双方それぞれの説明をして相手を説得したりすり合わせたりするのに、どうしても時間がかかる。

双方とも昼飯抜きで頑張った。戸田なんかは朝飯も食っていなかったのだ、夕方4時にやっと終わるまで、朝から何も食わずに頑張ったことになる。さすがに腹が減った!

10:戸田から見ると、「4/30告訴をしてやっとヤツらがネットで自慢して証拠を晒した眼鏡の件だけか」、「7/13に逮捕して1泊だけで7/14釈放か」という気は否めないが、一方、兼田警部補や新谷警部補の対応を見ていると、「もしかしたらちゃんと捜査して4/7襲撃全体の逮捕起訴にもっていく気であるみたいだな」という期待感も少しは抱く。

襲撃の動画証拠がこんだけあるのだし、最低限でも戸田に執拗に蹴りを入れた「黒服男」(被告訴人A)くらいは早く逮捕起訴してもらわないと納得できない。

11:両警部補に伝えたのは、「罪得会」暴力を警察があまり甘く放置容認しているから、各地でヤツらの集団暴行事件が続発し戸田も被害を受けたのであって、この4/30告訴をちゃんと捜査起訴しないのならば、戸田は必ず大阪府警に対して「国家賠償請求訴訟」を起こす(警察の職務懈怠によって被害を受けたとして)。

その時は「橋下知事が被告になる」し、「200人もの警官の目前でのこの襲撃事件」について警察がどういう反論が出来るのか楽しみだ、というような事だ。

理論的には、「4/7襲撃が起こらしめた警察のあり方」に対する訴訟だから、4/7襲撃への捜査がたとえちゃんとされたとしても関係ないのだが、戸田の側の感情としては、4/7襲撃への捜査起訴がちゃんとされたのと全然されないのでは「提訴してやろう」